

福井県感染症発生動向調査速報

<<令和4年>>

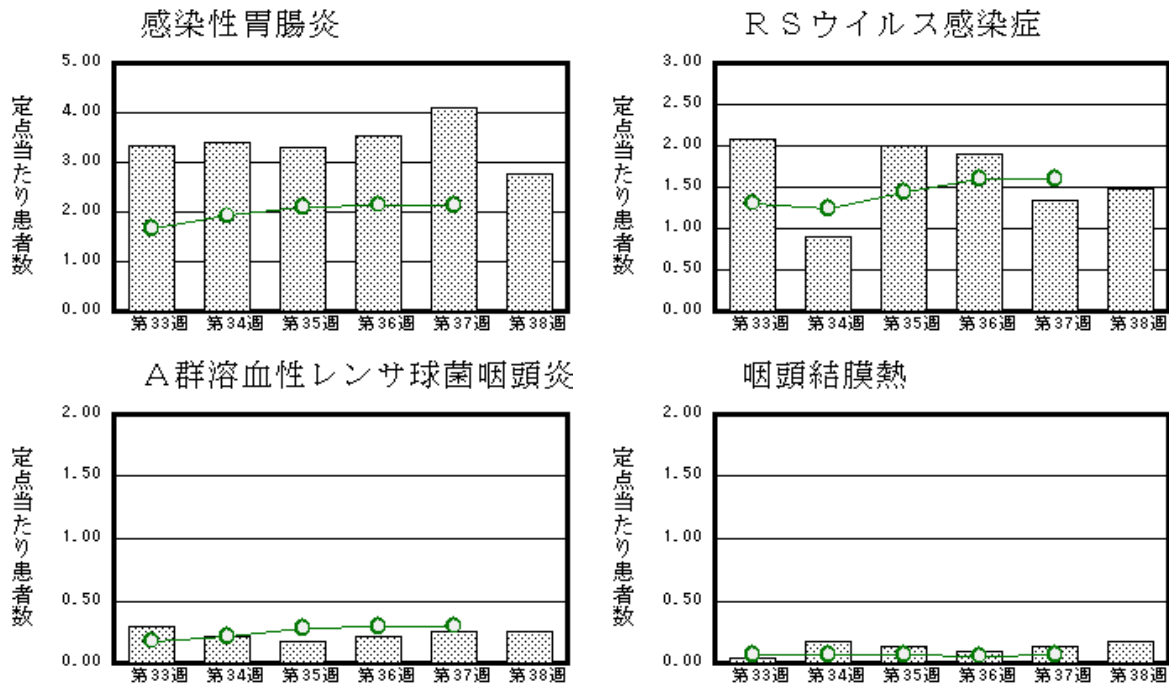
<週報> 第38週 (令和4年9月19日～9月25日)

発行日: 令和4年9月28日

発行: 福井県健康福祉部保健予防課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎64名(2.78名) ②RSウイルス感染症34名(1.48名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎6名(0.26名) ④咽頭結膜熱4名(0.17名)、突発性発しん4名(0.17名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(64名) ②RSウイルス感染症(34名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(6名) ④咽頭結膜熱(4名)、突発性発しん(4名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は64名です。定点当たり報告数は減少しました(4.09名→2.78名)。地域別にみると、二州地区4.33名、丹南地区3.60名、坂井地区3.00名、福井市地区2.86名、若狭地区1.50名、福井地区1.00名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は34名です。定点当たり報告数は増加しました(1.35名→1.48名)。地域別にみると、若狭地区5.50名、奥越地区2.50名、坂井地区2.33名、福井市地区1.14名、丹南地区0.40名、二州地区0.33名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は6名です。定点当たり報告数は変動ありませんでした(0.26名→0.26名)。地域別にみると、奥越地区1.50名、若狭地区0.50名、丹南地区0.20名、福井市地区0.14名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は4名です。定点当たり報告数は増加しました(0.13名→0.17名)。地域別にみると、福井市地区0.43名、丹南地区0.20名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2022年第35週(8月29日～9月4日)

発生動向総覧	<第35週>手足口病の定点当たり報告数は当該週の過去5年間の平均より高く、また3週連続で増加した
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆病原体情報 病原微生物検出情報(IASR) ◆海外感染症情報 厚生労働省検疫所(FORTH) 複数国におけるサル痘のアウトブレイク(更新5) / 新型コロナウイルス感染症に係る世界の状況報告(更新80) / レジオネラ症-アルゼンチン共和国 ◆その他 新型コロナウイルス感染症関連情報について
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>
※ ◆感染症週報全国版の要点は、令和4年9月27日現在で最新のものです。

◆全数届出の感染症(福井県)

一類感染症：報告はありませんでした。
 二類感染症：結核（福井市1名、丹南1名）の報告がありました。
 三類感染症：報告はありませんでした。
 四類感染症：日本紅斑熱（丹南1名）、レジオネラ症（福井市1名）の報告がありました。
 五類感染症全数把握対象：報告はありませんでした。
 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症（福井県2607名）の報告がありました。

類型	病名	年齢							
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	不明
二類	結核							2	
四類	日本紅斑熱						1		
	レジオネラ症							1	
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	451	484	249	392	432	219	374	6

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和4年 第38週 令和4年9月19日(月)～令和4年9月25日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(37週)
インフル エンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)										111 0.02
小児科 (23)	RSウイルス感染症	8 1.14		7 2.33	5 2.50	2 0.40	1 0.33	11 5.50	34 1.48	31 1.35	4978 1.60
	咽頭結膜熱	3 0.43				1 0.20			4 0.17	3 0.13	206 0.07
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	1 0.14			3 1.50	1 0.20		1 0.50	6 0.26	6 0.26	938 0.30
	感染性胃腸炎	20 2.86	1 1.00	9 3.00		18 3.60	13 4.33	3 1.50	64 2.78	94 4.09	6665 2.14
	水痘					1 0.20			1 0.04	1 0.04	221 0.07
	手足口病	1 0.14				2 0.40			3 0.13	6 0.26	10648 3.42
	伝染性紅斑									4 0.17	54 0.02
	突発性発しん	1 0.14		1 0.33			1 0.33	1 0.50	4 0.17	6 0.26	852 0.27
	ヘルパンギー ナ	2 0.29					1 0.20		3 0.13	1 0.04	2503 0.80
	流行性耳下腺 炎										110 0.04
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*		*	*			5 0.01
	流行性角結膜 炎									1 0.33	157 0.23
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										6 0.01
	無菌性髄膜炎										7 0.01
	マイコプラズマ肺 炎		*	*							9 0.02
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)										3 0.01
	感染性胃腸炎(ロ タウイルス)										1 0.00
	インフルエンザ (入院患者数)										0 0.00

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
 細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和4年第38週 令和4年9月19日(月)～令和4年9月25日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	4			2							～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	4	1		5				2			～11ヶ月									
1歳		1歳	10	1		15	1			1			1歳									
2歳		2歳	7	1		5		2			3		2歳									
3歳		3歳	6		3	13		1		1			3歳									
4歳		4歳	3	1		4							4歳									
5歳		5歳			2	2							5歳									
6歳		6歳				7							6歳									
7歳		7歳				3							7歳									
8歳		8歳			1	2							8歳									
9歳		9歳				2							9歳									
10～14歳		10～14歳				3							10～14歳									
15～19歳		15～19歳											15～19歳									
20～29歳		20歳以上				1							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合 計		合 計	34	4	6	64	1	3		4	3		合 計									
前期計		前期計	31	3	6	94	1	6	4	6	1		前期計		1							
当期間/前期	***	当期間/前期	1.1	1.33	1	0.68	1	0.5		0.67	3	***	当期間/前期	***		***	***	***	***	***	***	
増減数		増減数	3	1		-30		-3	-4	-2	2		増減数		-1							

***は前期計が"0"のとき